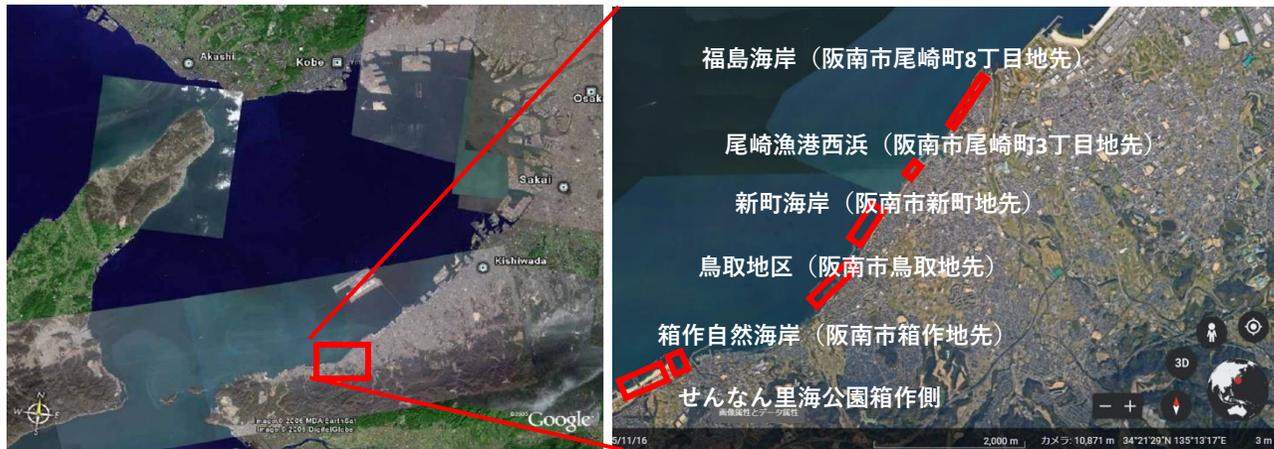


# ～魚庭の海の再生・阪南の海の再生～「海のゆりかご再生活動」 2023年度活動報告

阪南市、NPO大阪湾沿岸域環境創造研究センター、尾崎漁業協同組合、西鳥取漁業協同組合、下荘漁業協同組合

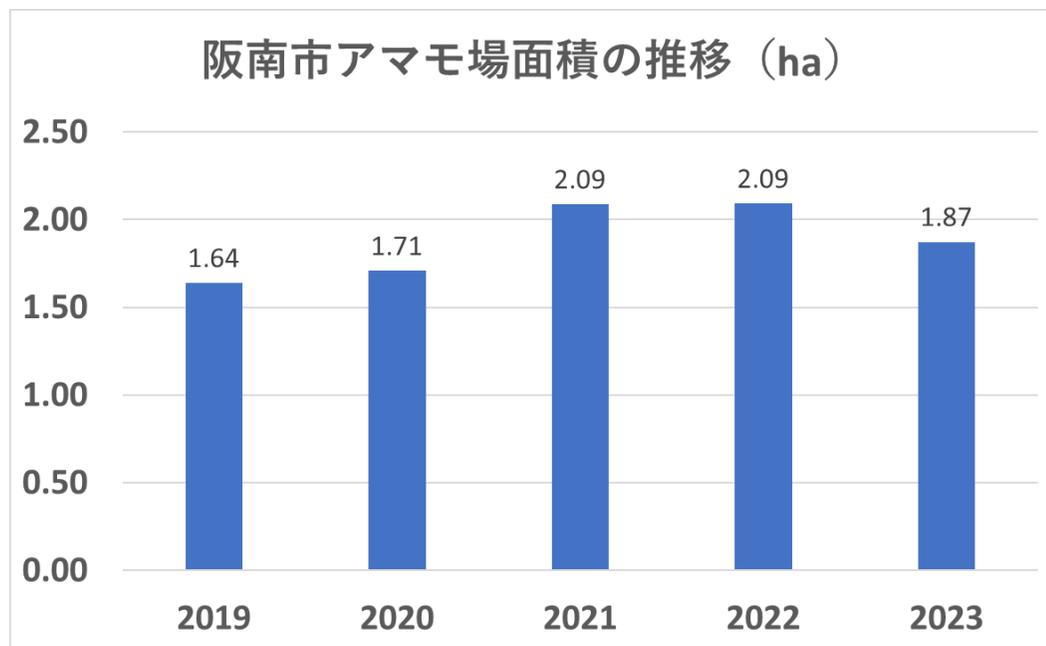
## アマモ場面積・現存量調査

- ◆ 2023年4月18日・20日・21日・5月20日にドローンによる空撮および徒歩による目視調査、株数調査、流れ藻調査を行いました。また一定面積のアマモを採取し湿重量・乾燥重量の計測を行いました。





- ◆ アマモ場面積は1.87haで2022年度に比べてわずかに減少。
- ◆ 1haあたりの乾燥重量は平均で6.50トン。
- ◆ CO<sub>2</sub>吸収量は10.00t-CO<sub>2</sub>。



## アマモ場保全・再生活動

- ◆ アマモ場保全・再生活動は、アマモの苗移植、花枝採取、播種、苗床づくり、生き物調査を実施しました。阪南市内の5小学校と企業3社と共同で実施しています。

内容	実施日	学校名	人数	場所	備考
アマモ苗移植	4月20日	尾崎小学校6年生	44人	福島海岸	
	5月8日	上荘小学校6年生	62人	福島海岸	
	5月9日	西鳥取小学校4年生	22人	鳥取地区	
	5月19日	下荘小学校5年生	49人	箱作自然海岸	荒天のためスタッフで実施
アマモ花枝採取	6月2日	尾崎小学校6年生	44人	福島海岸	荒天のためスタッフで実施
	6月6日	西鳥取小学校4年生	22人	新町海岸	荒天のためスタッフで実施
	6月15日	上荘小学校4年生	53人	福島海岸	荒天のためスタッフで実施
アマモ場生き物調査	6月8日	上荘小学校3年生	56人	福島海岸	
	6月16日	下荘小学校5年生	49人	箱作自然海岸	
	6月20日	舞小学校4年生	33人	鳥取地区	
	9月15日	西鳥取小学校4年生	22人	新町海岸	
アマモ種子選別	9月27日	西鳥取小学校4年生	22人	校内	
	9月28日	上荘小学校4年生	53人	校内	
	9月29日	下荘小学校5年生	49人	校内	
	10月4日	尾崎小学校6年生	44人	校内	
アマモ苗床づくり、播種	11月10日	西鳥取小学校3年生	21人	西鳥取漁港	府立岬高校との交流授業
	11月13日	下荘小学校5年生	49人	箱作自然海岸	
	11月14日	上荘小学校5年生	59人	福島海岸	
	11月28日	尾崎小学校5年生	39人	福島海岸	

内容	実施日	企業名	人数	場所	備考
アマモ場生き物調査	5月18日	プロロジス	15人	鳥取地区	海岸清掃含む
アマモ花枝採取	6月3日	セブン-イレブン記念財団	68人	鳥取地区	海岸清掃含む
アマモ播種	10月28日	東京海上日動火災	50人	鳥取地区	海岸清掃含む
	12月2日	セブン-イレブン記念財団	189人	福島海岸	海岸清掃含む



苗移植



生き物調査



苗床づくり



種子選別



苗床

播種



セブン-イレブン記念財団

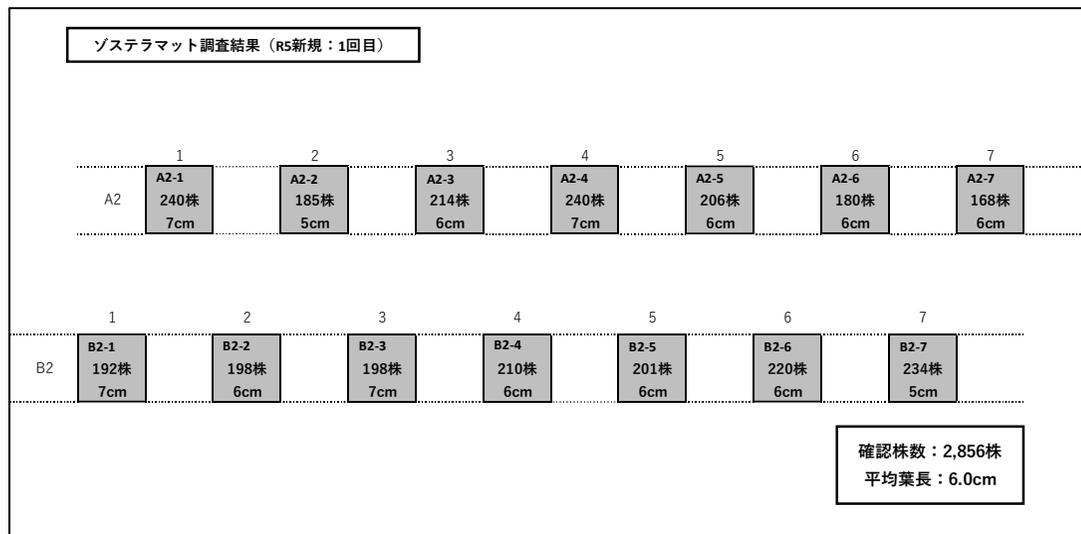
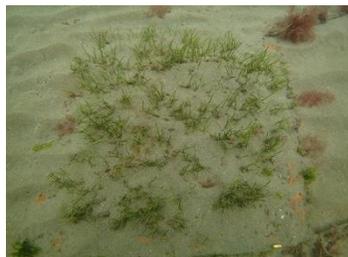


東京海上日動火災保険



プロロジス

- ◆ 阪南市のプロジェクト「阪南市ブルーカーボン推進事業」の一環で、12月に箱作自然海岸においてゾステラマット14枚を用いたアマモの播種を行いました。2月にはすべてのマットから発芽が確認され、総株数は2856株でした。



## 今後の活動計画

- ◆ 2024年度も引き続き小学校や企業と連携してアマモ場の保全・再生を進めていきます。
- ◆ 2019年～2023年の活動におけるクレジット申請を、今年度行う予定です。

## その他 (トピックス)

- ◆ 2023年10月に環境省「自然共生サイト」の認定を受けました。
- ◆ 2024年2月に行政・市民・NPO・企業等が協働で保全・活用し、次世代へ継承する活動が、「第1回全国海の再生・ブルーインフラ賞 みなと総研賞」を受賞しました。
- ◆ 阪南市のアマモ場を含めた浅場干潟が、令和6年度環境研究総合推進費戦略的 研究開発 (I) S-23「沿岸環境・生態系の統合的管理のためのデジタルツインプラットフォームの構築」のメインフィールドとなりました。